策定にあたって

1. 策定趣旨

少子高齢化や人口減少をはじめとした社会環境の大きな変化は、地域に福祉や防災、 防犯などのさまざまな課題をもたらしています。これまでも市民と市は、それぞれの 立場で、または連携・協力しながらコミュニティづくりに取り組んできました。

しかし、今後、より進む社会環境の変化は、これまでの取組だけでは、対応が難しくなってきます。

今後は、この状況を十分に理解した上で、市民と市がそれぞれの役割のもと、地域 課題に対応できるしくみを考える必要があります。

この基本方針は、地域課題に対応するしくみ、地域のさまざまな活動が活性化する しくみや市の地域への関わり方などを明らかにし、地域コミュニティを活性化するた めの指針として策定したものです。

2. 策定経緯

基本方針の策定にあたっては、市内のさまざまな地域や分野で活動する団体の関係者や学識経験者による「我孫子市地域コミュニティ活性化基本方針策定委員会」を設置し、この策定委員会が基本方針の素案を策定しました。素案の策定にあたっては、検討段階から市民が関わることが必要との考えから、策定委員会の中に作業部会を設け、この作業部会で構成から文案作成までを検討しました。

市は、素案の策定過程において、自治会等へのアンケート調査、フォーラムの開催、 まちづくり協議会との意見交換、コミュニティ施策に関する庁内調査を実施し、策定 委員会、作業部会に必要な情報を提供しました。

市では、この策定委員会による素案をもとに基本方針を策定しました。

く策定経緯> 策定委員会 (計12回開催) 社会潮流、コミュニティ施策 等の共有 各種調査 コミュニティ活動の現状と ・自治会等アンケート調査 課題の把握 ・地域コミュニティ活性化 情報 フォーラム コミュニティ活動の課題解 作業部会による ・まちづくり協議会との意見 決と方向性検討 検討 交換 (計18回開催) ・市内小中学校との関わりに コミュニティ活性化の 関するヒアリング調査 方向性検討 地域別、分野別のコミュニティ 情報 活動の現状把握 庁内検討委員会 活性化のしくみの検討 素案作成、市長へ提出 我孫子市地域コミュニティ活性化基本方針